

記入例

様式第5（第9条関係）

一宮市高齢者安全運転支援装置設置補助金交付請求書

(あて先) 一宮市長	
請求及び申請者	住所 <u>一宮市本町2丁目5番6号</u>
	氏名 <u>一宮 太郎</u>
次のとおり補助金の交付を請求します。	
請求金額	32,000 円
補助事業等	高齢者安全運転支援
請求の根拠	一宮市高齢者安全運転支援
(あて先) 一宮市会計管理者 上記の補助金を以下の口座に振り込んでください。	
<u>〇〇〇</u> 銀行	普通 当座
<u>信用金庫</u>	<u>△△支</u> 店 (口座 <u>1234567</u> 番)
<u>農業協同組合</u>	<u>振込先口座を通帳の記載のとお</u> <u>り記入してください。</u>
フリガナ	<u>イチノミヤ タロウ</u>
名義人	<u>一宮 太郎</u>
※この請求書は、申請内容の審査を受け、適正なものと認められた場合に限り有効なものとなり、そうでない場合は無効となることを承諾します。	

「交付申請書兼実績報告書（様式第1）」の「補助金交付申請額」と同じ金額を記入してください。
※金額の訂正はできませんので、誤った場合は、新しい用紙に記入してください。

※申請者本人名義の口座に限ります。

※振込先口座（金融機関名・支店名・口座番号・口座名義）が分かる書類（通帳の写しなど）を添付してください。

振込先口座を確認しますので、通帳の写しなどを提出してください。

一宮市使用欄

※書き誤った場合の訂正方法については裏面の「【書類の訂正方法について】請求書（様式第5）」をご確認ください。

※修正液、修正テープ、消せるボールペン等を使用したものは受付できません。

【書類の訂正方法について】請求書（様式第5）

○「1 訂正署名の場合」か「2 訂正印の場合」のどちらかで訂正してください

1 訂正署名の場合

- (1)訂正箇所~~に~~二重線を引いて訂正する
- (2)訂正箇所の近くの余白に署名（請求及び申請者の氏名を手書き）する

—記入例—

一宮市高齢者安全運転支援装置設置補助金交付請求書

(あて先) 一宮市長 請求及び申請者 住所 <u>一宮市本町2丁目5番6号</u> 氏名 <u>一宮 太郎</u> 次のおり補助金の交付を請求します。	
請求金額	<u>32,000</u> 円
補助事業等	高齢者安全運転支援装置設置補助金
請求の根拠	一宮市高齢者安全運転支援装置設置補助金交付要綱
(あて先) 一宮市会計管理者 上記の補助金を以下の口座に振り込んでください。 □□□□ <u>一宮 太郎</u> <u>〇〇〇〇</u> 銀行 (普通) ・ 当座信用金庫 <u>△△支店</u> (口座 <u>1234567</u> 番)農業協同組合 フリガナ <u>イチノミヤ タロウ</u> 名義人 <u>一宮 太郎</u>	
※この請求書は、申請内容の審査を受け、適正なものと認められた場合に限り有効なものとなり、そうでない場合は無効となることを承諾します。	

2 訂正印の場合

- (1)訂正箇所~~に~~二重線を引いて訂正し、訂正印を押印する
- (2)請求及び申請者の氏名欄にも訂正印と同じ印鑑を押印する

—記入例—

一宮市高齢者安全運転支援装置設置補助金交付請求書

(あて先) 一宮市長 請求及び申請者 住所 <u>一宮市本町2丁目5番6号</u> 氏名 <u>一宮 太郎</u> <u>一宮</u> 次のおり補助金の交付を請求します。	
請求金額	<u>32,000</u> 円
補助事業等	高齢者安全運転支援装置設置補助金
請求の根拠	一宮市高齢者安全運転支援装置設置補助金交付要綱
(あて先) 一宮市会計管理者 上記の補助金を以下の口座に振り込んでください。 □□□□ <u>〇〇〇〇</u> 銀行 (普通) ・ 当座信用金庫 <u>△△支店</u> (口座 <u>1234567</u> 番)農業協同組合 フリガナ <u>イチノミヤ タロウ</u> 名義人 <u>一宮 太郎</u>	
※この請求書は、申請内容の審査を受け、適正なものと認められた場合に限り有効なものとなり、そうでない場合は無効となることを承諾します。	

※請求金額の訂正はできませんので、誤った場合は、新しい用紙に記入してください。